

令和 8 年

第 3 回市議会定例会 報告第 6 号

令和 7（2025）年度一般財団法人函館国際水産・海洋

都市推進機構決算の報告について

一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構の令和 7（2025）
年度決算を別紙のとおり報告する。

令和 8 年 9 月 1 日提出

函館市長 大 泉 潤

（根拠規定）

地方自治法第 243 条の 3 第 2 項

令和7（2025）年度決算に関する書類

〔 自 令和7（2025）年4月 1日
至 令和8（2026）年3月31日 〕

1 事業の概要

当機構は、令和8（2026）年3月31日をもって、第17期事業年度を終了した。

「函館国際水産・海洋都市構想」が策定されてから23年が経過し、その理念に基づき、各種事業の推進に努めてきた。また、設立12年目を迎えた函館市国際水産・海洋総合研究センター（以下、海洋研究センター）は構想推進の中核研究施設として、今日まで培ってきた産学官連携の取り組みなどを着実に進めてきた。

活動の柱として掲げている（1）水産・海洋に関する学術研究機関の集積に関わる事業、（2）地域と学術研究機関の連携に関わる事業、（3）観光と学術研究機関の融合に関わる事業、（4）水産・海洋と市民生活の調和に関わる事業、（5）水産・海洋分野等に関わる調査・研究に関わる事業、（6）海洋研究センターの指定管理者事業、（7）その他公益目的を達成するために必要な事業について、継続して取り組んできた。

はじめに、水産・海洋に関する学術研究機関の集積に関わる事業では、国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）と函館市、当機構の3者による包括連携協定事業として、令和9年4月に函館市で開催される北極研究に関する国際会議（ASSW）や新たに建造中の北極域研究船「みらいⅡ」の一般公開（予定）に向けた機運醸成を図るとともに、将来の海洋人材の育成やSTEAM教育推進に寄与することを目的として、2月にJAMSTECの研究者を招き、「きみはまだ北極を知らない」と題して、北極に関する講演や実験、実際に調査船で持ち帰ってきた北極の氷に触れる展示などを実施し、市民が北極研究について知る機会を提供した。

地域と学術研究機関の連携に関わる事業では、例年市内の水産関係5団体の協力を得て開催している「イカ資源の評価と予測に関する講演会」は、9月にオンラインにより開催し、国立研究開発法人水産研究・教育機構の研究者や函館水産試験場の担当者など4名の講師から、北海道周辺および太平洋での道南スルメイカ漁の漁期前半の資源の状況と漁期前半の資源量と漁獲量予測、資源量調査の結果を基にした来遊状況について報告が行われた。

函館市が、令和4年度の内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業」に全国で唯一採択され、「魚介藻類養殖を核とした持続可能な水産・海洋都市の構築」を目指した函館マリカルチャープロジェクトについては、「地域水産業創生計画事業推進支援業務」を函館市から受託して4年度目を迎え、当機構がプロジェクトの管理運営を担い、事業の推進にあたっては、函館市はもとより、北海道大学大学院水産科学研究院や函館地域産業振興財団などと連携し、事業運営会議や各研究部会の開催をはじめ、「函館真昆布」に関するイベントとして、大阪関西万博での「函館真昆布D

AY」の開催や市内での「函館真昆布展」、道内外の展示会やイベントへの出展、東京や横浜、沖縄での店頭プロモーション活動を通じてPRを行ったほか、市内の学校や企業・団体向けオープンセミナーの開催など、プロジェクトの概要や取組み状況について理解の醸成を図った。

さらに、令和3年度より函館市から受託している「キングサーモン完全養殖技術研究開発業務」は5年度目を迎え、北海道大学大学院水産科学研究院との連携により、キングサーモンの養殖技術の確立を目指して、引き続き基礎的な知見の集積に取り組んだ。令和7年度は、令和6年度までに採捕された天然のキングサーモンから作出された人工種苗（令和4年魚、令和5年魚、令和6年魚）を、海洋研究センター屋外建屋内の飼育水槽において飼育を行った。また、令和4年度に作出した雌の人工種苗から得た卵と令和4年度と令和5年度に作出した雄の人工種苗から得た精子を用いて人工授精を試みた結果、約9,000尾の稚魚が誕生し、事業の悲願である完全養殖に国内で初めて成功した。

観光と学術研究機関の融合に関わる事業では、函館商工会議所による実行委員会が主催する「カルチャーナイト2025」が開催され、海洋研究センターを夜間開放した。推進機構では、キングサーモン若魚の展示・ミニタッチプール・海藻おしばづくり・函館マリカルチャープロジェクトのPRを実施したほか、外部参加団体（函館税関・北海道ガス・函館開発建設部）にも会場を提供し、各団体による催しも行われ、家族連れを中心に900名が来館し、市民に向けて海洋研究センターのPRを行う良い機会となった。また、修学旅行生の受け入れについては、道内中学校1校、道外（東北）小学校3校、中学校1校の受け入れを行い、海洋研究センターの施設見学をはじめ、函館の漁業や函館マリカルチャープロジェクトの取組みを紹介した。

水産・海洋と市民生活の調和に関わる事業では、海洋研究センター入居機関をはじめ地域の関係機関・団体等と連携し、7月に「マリンフェスティバル2025」を2日間にわたり開催した。今回は、タッチプールや海藻おしば・海藻万華鏡づくり、海と地球のペーパークラフトづくり、マグネットつりぼり、フィッシュブリントイングなど、子ども達の体験を目的とした催しを中心として実施し、大型実験水槽では、アブラツノザメや養殖研究で作出したキングサーモンなどを群泳展示し、北海道大学北方生物圏フィールド科学センターの協力により、ROVを用いた「魚類の行動観測と群泳展示」の公開、函館水産試験場の協力による「マリン縁日」や試験調査船「金星丸」による船内見学会も行われ、親子で海に触れる多彩なプログラムを行った。また、函館マリカルチャープロジェクトのPRでは、昆布水の試飲や函館真昆布などの各種展示を行ったほか、キングサーモンフライの試食も行った。市民の認知度も年々高まっており、2日間で過去最高の8,861名が来場し、多くの家族連れで賑わった。

水産・海洋分野等に関わる調査・研究に関わる事業では、キングサーモン完全養

殖技術の基礎研究の次のフェーズとして、収益性を確保できるサステナブルなキングサーモン養殖事業の実現を目指した取組み（閉鎖循環型陸上養殖システムを活用した検証試験やマーケティング戦略）の検討を機構独自でおこなったほか、スルメイカの漁獲可能量（TAC）制度に関する国の動向について情報収集に努めた。

最後に、海洋研究センター指定管理者事業では、指定管理者として施設の管理運営はもとより、入居機関や関係団体・企業との連携研究推進に向けた産学官によるコーディネート業務や調査業務をはじめ、海洋研究センターの視察・見学対応や、ニューズレターの発行など、函館国際水産・海洋都市構想や推進機構の取組みを広報したほか、水産・海洋に関する情報や産学官連携の取組みについて、当機構のホームページなどにより情報提供に努めた。

2 事業の実施状況

（１）水産・海洋に関する学術研究機関の集積、地域と学術研究機関の連携および調査・研究に関わる事業

定款第４条第１項第１号、第２号、第５号に掲げる事業を次により行った。

ア 学術研究機関等との連携協定事業

- ・ J A M S T E C，函館市，当機構の３者での包括連携協定事業として、「きみはまだ北極を知らない」をテーマに講演および実験を実施した。

イ 水産・海洋関係機関に対する誘致活動

- ・ 民間企業等の訪問対応および情報交換を行った（２２件）。

ウ 講演会・シンポジウムの開催

- ・ 道南スルメイカ漁の来遊状況予測についての講演会を開催した。

エ 受託事業および共同研究等事業

- ・ キングサーモン完全養殖技術研究開発業務を受託し、キングサーモンの海水飼育を行った。
- ・ 海洋環境データや操業情報を取得し、定置網に入網する小型マグロを含む魚類・イカ類の来遊を予測し、定置網漁協者に向けて漁海況情報を提供した。
- ・ 内閣府所管の「地方大学・地域産業創生交付金事業」について、プロジェクトの推進支援業務を行った。

（２）観光と学術研究機関の融合に関わる事業

定款第４条第１項第３号に掲げる事業を次により行った。

- ・ 函館市内の文化・教育・民間施設を夜間に開放する「カルチャーナイト」へ参画し、施設を開放して魚類展示などを実施した。

（３）水産・海洋と市民生活の調和に関わる事業

定款第４条第１項第４号に掲げる事業を次により行った。

- ・ 水産海洋に親しむ市民参加型イベント「函館マリNFLフェスティバル」を開催した。

- ・市内外からの小中学校等を受け入れ，水産海洋に関する体験学習などを行った。
- (4) 広報に関わる事業
 - ・各種リーフレットの発行，ホームページの更新
- (5) 函館市国際水産・海洋総合研究センターの維持管理に関わる事業
 - ・指定管理者としての施設の維持管理

3 令和7（2025）年度 計算書類

（1）貸借対照表

令和8（2026）年3月31日現在

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	15,009,564	15,888,836	△ 879,272
前払費用	6,138	6,138	0
立替金	2,230,672	2,283,265	△ 52,593
流動資産合計	17,246,374	18,178,239	△ 931,865
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金（基）	37,000,000	37,000,000	0
基本財産合計	37,000,000	37,000,000	0
(2) その他固定資産			
什器備品	1	1	0
その他固定資産合計	1	1	0
固定資産合計	37,000,001	37,000,001	0
資産合計	54,246,375	55,178,240	△ 931,865
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	5,175,363	4,510,388	664,975
未払法人税等	80,000	443,200	△ 363,200
未払消費税等	2,559,400	2,375,500	183,900
預り金	27,000	27,000	0
賞与引当金	3,221,176	700,586	2,520,590
流動負債合計	11,062,939	8,056,674	3,006,265
2. 固定負債			
固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	11,062,939	8,056,674	3,006,265
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	37,000,000	37,000,000	0
（うち函館市出えん金）	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)
指定正味財産合計	37,000,000	37,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	(37,000,000)	(37,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	6,183,436	10,121,566	△ 3,938,130
正味財産合計	43,183,436	47,121,566	△ 3,938,130
負債及び正味財産合計	54,246,375	55,178,240	△ 931,865

(2) 正味財産増減計算書総括表

令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
事業収益		147,760,000			147,760,000
管理委託料		147,760,000			147,760,000
受取補助金等	2,695,000	40,000	10,154,000		12,889,000
受取地方公共団体補助金	2,195,000		10,154,000		12,349,000
受取民間助成金		40,000			40,000
受取受託研究費	500,000				500,000
雑収益	72,644	90,104	5,361		168,109
受取利息	766	84,646	5,361		90,773
雑収益	71,878	5,458			77,336
経常収益計	2,767,644	147,890,104	10,159,361	0	160,817,109
(2) 経常費用					
事業費	3,019,138	149,956,118			152,975,256
企業誘致および産学連携促進に係る事業		726,105			726,105
水産・海洋と市民生活の調和事業	2,077,364	656,227			2,733,591
広報に関わる事業	438,059	586,025			1,024,084
受託研究事業	503,715				503,715
国際水産・海洋総合研究センター維持管理		80,622,581			80,622,581
水産・海洋に関わる調査・研究事業		9,949			9,949
キングサーモン完全養殖技術研究事業		45,327,540			45,327,540
函館地域水産業創生計画事業推進支援事業		22,027,691			22,027,691
管理費			11,699,983		11,699,983
経常費用計	3,019,138	149,956,118	11,699,983	0	164,675,239
当期経常増減額	△ 251,494	△ 2,066,014	△ 1,540,622	0	△ 3,858,130
2. 経常外増減の部					

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	円	円	円	円	円
経常外収益					0
経常外費用					0
当期経常外増減額					0
他会計振替額	251,494	△ 1,792,116	1,540,622		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	△ 3,858,130	0	0	△ 3,858,130
法人税，住民税及び事業税	0	80,000	0	0	80,000
当期一般正味財産増減額	0	△ 3,938,130	0	0	△ 3,938,130
一般正味財産期首残高	1	8,698,209	1,423,356	0	10,121,566
一般正味財産期末残高	1	4,760,079	1,423,356	0	6,183,436
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額					0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	37,000,000	0	37,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	37,000,000	0	37,000,000
III 正味財産期末残高	1	4,760,079	38,423,356	0	43,183,436

(3) 正味財産増減計算書

令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日まで

ア 公益目的事業会計

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取補助金等	2,695,000	2,698,000	△ 3,000
受取地方公共団体補助金	2,195,000	2,198,000	△ 3,000
受取受託研究費	500,000	500,000	0
雑収益	72,644	66,213	6,431
受取利息	766	213	553
雑収益	71,878	66,000	5,878
経常収益計	2,767,644	2,764,213	3,431
(2) 経常費用			
事業費	3,019,138	3,102,087	△ 82,949
水産・海洋と市民生活の調和事業	2,077,364	2,086,308	△ 8,944
通信運搬費	21,571	29,309	△ 7,738
消耗品費	272,002	317,149	△ 45,147
印刷製本費	301,400	301,400	0
光熱水料費	215,820	205,020	10,800
保険料	45,000	45,000	0
諸謝金	382,910	382,910	0
委託費	674,359	628,553	45,806
広告料	55,000	55,000	0
手数料	5,060	5,665	△ 605
車両関係費	2,442	2,442	0
雑費	101,800	113,860	△ 12,060
広報に関わる事業	438,059	511,184	△ 73,125
通信運搬費	11,842	19,187	△ 7,345
印刷製本費	155,540	221,320	△ 65,780
委託費	264,000	264,000	0
広告料	3,982	3,982	0
手数料	2,695	2,695	0
受託研究事業	503,715	504,595	△ 880
給料	419,000	357,000	62,000

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
消耗品費	18,094	75,900	△ 57,806
租税公課	16,621	15,695	926
間接経費	50,000	56,000	△ 6,000
経常費用計	3,019,138	3,102,087	△ 82,949
当期経常増減額	△ 251,494	△ 337,874	86,380
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
他会計振替額	251,494	337,874	△ 86,380
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	1	1	0
一般正味財産期末残高	1	1	0
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1	1	0

イ 収益事業等会計

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	147,760,000	150,532,000	△ 2,772,000
管理委託料	147,760,000	150,532,000	△ 2,772,000
受取補助金等	40,000	80,000	△ 40,000
受取民間助成金	40,000	80,000	△ 40,000
雑収益	90,104	38,239	51,865
受取利息	84,646	24,906	59,740
雑収益	5,458	13,333	△ 7,875
経常収益計	147,890,104	150,650,239	△ 2,760,135
(2) 経常費用			
事業費	149,956,118	148,975,075	981,043
企業誘致および産学連携 促進に係る事業	726,105	840,796	△ 114,691
旅費交通費	528,601	625,215	△ 96,614
通信運搬費	0	250	△ 250
消耗品費	10,534	7,606	2,928
図書新聞費	87,600	86,600	1,000
会議費	56,000	78,000	△ 22,000
手数料	1,540	1,155	385
車両関係費	11,830	11,970	△ 140
諸会費	30,000	30,000	0
水産・海洋と市民生活の 調和事業	656,227	476,873	179,354
通信運搬費	26,840	13,513	13,327
消耗什器備品費	113,300	0	113,300
消耗品費	234,866	274,990	△ 40,124
印刷製本費	84,150	71,280	12,870
諸謝金	72,540	72,540	0
図書新聞費	61,446	41,800	19,646
広告料	59,400	0	59,400
手数料	3,685	2,750	935
広報に関わる事業	586,025	645,771	△ 59,746
印刷製本費	227,260	289,520	△ 62,260
賃借料	92,400	89,886	2,514
委託費	264,000	264,000	0
手数料	2,365	2,365	0

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
国際水産・海洋総合研究 センター維持管理	80,622,581	79,370,829	1,251,752
給料	15,472,600	15,461,400	11,200
諸手当	5,838,422	3,505,534	2,332,888
法定福利費	2,626,184	2,643,876	△ 17,692
退職給付費用	168,000	168,000	0
福利厚生費	62,845	53,806	9,039
通信運搬費	534,794	487,858	46,936
消耗什器備品費	0	790,330	△ 790,330
消耗品費	401,115	668,259	△ 267,144
修繕費	3,638,448	3,621,827	16,621
印刷製本費	331,915	357,177	△ 25,262
燃料費	78,754	74,645	4,109
光熱水料費	10,679,901	9,978,539	701,362
賃借料	2,950,183	3,148,530	△ 198,347
租税公課	2,786,984	2,638,414	148,570
委託費	34,156,867	34,838,306	△ 681,439
手数料	19,470	28,438	△ 8,968
研修費	8,000	0	8,000
車両関係費	868,099	905,890	△ 37,791
水産・海洋に関わる調査・ 研究事業	9,949	10,890	△ 941
消耗品費	9,949	10,890	△ 941
キングサーモン完全養殖 技術研究事業	45,327,540	51,047,136	△ 5,719,596
給料	8,676,500	7,405,200	1,271,300
諸手当	3,092,515	1,698,487	1,394,028
法定福利費	1,151,811	792,786	359,025
福利厚生費	16,282	16,282	0
旅費交通費	729,592	330,705	398,887
通信運搬費	192,745	167,256	25,489
消耗什器備品費	1,646,260	5,508,085	△ 3,861,825
消耗品費	8,634,176	9,946,177	△ 1,312,001
修繕費	490,050	4,054,600	△ 3,564,550
燃料費	60,212	67,466	△ 7,254
光熱水料費	16,107,165	16,895,348	△ 788,183
賃借料	439,100	142,100	297,000
保険料	126,210	126,210	0
租税公課	1,461,168	1,599,764	△ 138,596
委託費	176,880	359,920	△ 183,040
図書新聞費	289,070	206,298	82,772

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
会議費	87,400	17,000	70,400
手数料	26,345	23,705	2,640
車両関係費	1,521,802	1,479,092	42,710
間接経費	402,257	210,655	191,602
函館地域水産業創生計画 事業推進支援事業	22,027,691	16,582,780	5,444,911
給料	6,840,000	6,840,000	0
諸手当	1,221,233	109,200	1,112,033
法定福利費	1,221,655	1,089,073	132,582
福利厚生費	16,521	7,604	8,917
旅費交通費	2,223,146	1,011,973	1,211,173
通信運搬費	230,007	141,798	88,209
消耗什器備品費	83,900	199,980	△ 116,080
消耗品費	2,480,624	1,911,596	569,028
印刷製本費	734,744	668,480	66,264
賃借料	41,490	158,980	△ 117,490
保険料	25,000	16,000	9,000
諸謝金	15,860	246,220	△ 230,360
租税公課	690,727	519,527	171,200
委託費	1,205,737	1,355,689	△ 149,952
図書新聞費	29,604	29,604	0
広告料	3,924,270	1,169,000	2,755,270
手数料	39,125	306,735	△ 267,610
間接経費	985,942	787,615	198,327
雑費	18,106	13,706	4,400
経常費用計	149,956,118	148,975,075	981,043
当期経常増減額	△ 2,066,014	1,675,164	△ 3,741,178
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	△ 1,792,116	△ 569,303	△ 1,222,813
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,858,130	1,105,861	△ 4,963,991
法人税、住民税及び事業税	80,000	443,200	△ 363,200
当期一般正味財産増減額	△ 3,938,130	662,661	△ 4,600,791
一般正味財産期首残高	8,698,209	8,035,548	662,661
一般正味財産期末残高	4,760,079	8,698,209	△ 3,938,130

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	4,760,079	8,698,209	△ 3,938,130

ウ 法人会計

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取補助金等	10,154,000	10,064,000	90,000
受取地方公共団体補助金	10,154,000	10,064,000	90,000
雑収益	5,361	1,276	4,085
受取利息	5,361	1,276	4,085
経常収益計	10,159,361	10,065,276	94,085
(2) 経常費用			
管理費	11,699,983	10,296,705	1,403,278
給料	7,574,150	7,476,018	98,132
諸手当	1,424,355	244,460	1,179,895
法定福利費	1,258,213	1,155,142	103,071
福利厚生費	29,364	45,564	△ 16,200
会議費	65,504	58,258	7,246
交際費	67,000	30,000	37,000
通信運搬費	93,555	76,645	16,910
消耗品費	28,085	38,180	△ 10,095
印刷製本費	9,108	9,724	△ 616
光熱水料費	158,859	163,623	△ 4,764
賃借料	255,200	259,200	△ 4,000
租税公課	61,400	91,600	△ 30,200
図書新聞費	0	1,760	△ 1,760
手数料	68,200	68,531	△ 331
委託料	510,990	506,000	4,990
諸会費	96,000	72,000	24,000
経常費用計	11,699,983	10,296,705	1,403,278
当期経常増減額	△ 1,540,622	△ 231,429	△ 1,309,193
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	1,540,622	231,429	1,309,193
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
法人税，住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	1,423,356	1,423,356	0
一般正味財産期末残高	1,423,356	1,423,356	0
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	37,000,000	37,000,000	0
指定正味財産期末残高	37,000,000	37,000,000	0
III 正味財産期末残高	38,423,356	38,423,356	0

(4) 財産目録

令和8(2026)年3月31日現在

科 目	金 額		
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金			
手許有高	129,660		
普 通 預 金			
北洋銀行函館中央支店	14,879,904		
前 払 費 用			
放送受信料	6,138		
立 替 金			
国際水産・海洋総合研究センター入居者 使用光熱水費	2,230,672		
流動資産合計		17,246,374	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普 通 預 金 (基)			
北洋銀行函館中央支店	37,000,000		
基本財産合計	37,000,000		
(2) その他固定資産			
什 器 備 品	1		
その他固定資産合計	1		
固定資産合計		37,000,001	
資産合計			54,246,375
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 費 用			
諸未払費用	5,175,363		
未 払 法 人 税 等			
期末納付額	80,000		
未 払 消 費 税 等			
期末納付額	2,559,400		
預 り 金			
源泉所得税	0		
住民税	0		
社会保険料	0		
駐車場使用料	27,000		
賞 与 引 当 金			
6月期末手当	3,221,176		
流動負債合計		11,062,939	
負債合計			11,062,939
正味財産			43,183,436